

本態性振戦の先進治療特集

脳深部刺激法について

脳の手術を必要とする場合には、脳の病変部を電極で凝固する高周波凝固術と胸のペースメーカーに似た装置を植え込み、病変部に電極を挿入し電気で刺激を与え調整する脳深部刺激療法があります。頭蓋骨に穴を開ける必要があります。



MRガイド下集束超音波治療



MRガイド下集束超音波治療は画期的な非侵襲的(メスを使わない)治療です。MRIで頭蓋の中の画像を確認しながら、治療部位を特定し超音波を一点に誘導させ照射し、治療の状態を常にモニタリングしながら行います。

集束超音波治療機器エクサプレート



理事長・院長
大西 英之

医学博士。奈良県立医科大学臨床教授。日本脳神経外科学会認定脳神経外科専門医。

病状に悩まされることなくお気軽にご相談ください。

2014年に集束超音波治療器を導入し今年3月までに臨床試験と自由診療を含め22例の本態性振戦患者の治療を行い、極めて良好な結果を得ています。臨床試験はもとより、健康

さんの早期社会復帰を支援するために、定位脳手術の専門家である機能的脳神経外科医の指導を得ながら治療していることです。また、大学病院をはじめ地域の医療機関と連携し、患者

当院は2000年に、兵庫県播磨地域で先進医療機器を備え救急に対応した本格的な脳神経外科病院として設立されました。以来、人々の健康と社会福祉に貢献し続けたことが認められ、米ベストドクターズ社が選定するベストドクターに5回連続選出されています。

当院の特長は先進機器をより安全かつ効果的に使用するために、定位脳手術の専門家である機能的脳神経外科医の指導を得ながら治療していることです。また、大学病院をはじめ地域の医療機関と連携し、患者さんの早期社会復帰を支援



医療法人社団 英明会
大西脳神経外科病院

明石市大久保町江井島1661-1
TEL.078-938-1238(代表)
http://www.onc.akashi.hyogo.jp/
■診察受付時間/8:30~11:30
13:30~16:30
■休日/土曜・日曜・祝日・年末年始
■診療科目/脳神経外科・神経内科・放射線科・麻酔科(鈴木夕希子・岡田幸作)・リハビリテーション科

兵庫県

5回連続のベストドクターに選出
大学や専門医と連携し医療品質を確保

による治療に実績のある病院



脳疾患先端医療センター部長
伊賀瀬 圭二

1992年愛媛大学医学部卒業。2002年愛媛大学脳神経外科助手。ケンブリッジ大学留学の後、2006年同講師。2007年から現職。現在、愛媛大学脳神経先端医学講座准教授も兼任。

1997年に同スキャナを導入し、1996年に同スキャナを導入し、高度な脳神経外科診療を開始しました。2005年には3T MRIも早期導入し、未破裂脳動脈瘤などの非侵襲的診断の精度を上げ、適切な外科治療も行い、地域医療に貢献してきました。また先進医療機器

現在までに16例の本態性振戦の治療を行い、良好な結果を得ています。治療時間や治療効果の面では解決すべき問題点もあり、愛媛大学の脳神経外科学講座や脳神経先端医学講座などと共同して、一日も早くこの治療法が確立できるよう努力しています。

当院は1971年に、中国四国地方で脳神経外科専門病院のさきがけとして開設されました。また脳病変の診断すら難しい時代でした。貞本和彦病院長は1973年から日立メデイコと共同で国産CTスキャナの開発研究に従事し、1976年に同スキャナを導入し、高度な脳神経外科診療を開始しました。2005年には3T MRIも早期導入し、未破裂脳動脈瘤などの非侵襲的診断の精度を上げ、適切な外科治療も行い、地域医療に貢献してきました。また先進医療機器

現在までに16例の本態性振戦の治療を行い、良好な結果を得ています。治療時間や治療効果の面では解決すべき問題点もあり、愛媛大学の脳神経外科学講座や脳神経先端医学講座などと共同して、一日も早くこの治療法が確立できるよう努力しています。



医療法人和昌会
貞本病院

愛媛県松山市竹原町1-6-1
TEL.089-945-1471(代表)
http://sadamoto-hsp.jp/

愛媛県

創設47周年の脳神経外科専門病院
先進医療を提供し地域に貢献

の早期導入による研究と実績は国内外で高く評価されています。2013年に日本で2台目となる、集束超音波治療器・エクサプレートニューロを導入